

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

昨日のブラジルマーケットは、年金改革法案に係る下院での第2回目の投票が8月に延期になったことや、中国のGDPが1992年以降の四半期ベースで最も低い伸びに留まったことを起因として、米中貿易戦争に伴う世界経済減速懸念が再浮上し、レアル安・株安の展開。

昨日発表された5月の経済活動指数は、+0.54%（市場予想+0.54%、前回▲0.47%）と、今年に入り初めてプラスの結果となった。産業部門がプラスへ大きく寄与したのが主因。

今回の結果を受けて3ヶ月移動平均は▲1.0%（前回▲1.3%）まで上昇したものの、第2Qをプラスとするためには、6月は更に強い結果が必要でありハードルが高いだろう。

加えて、ブラジル中銀が毎週発表する経済見通しでは、GDPは2019年末は0.81%と20週連続で下落し、2020年末の予想も2.10%に下落修正しており、これまでの動きを勘案すると経済は第1Qで減速し第2Qに入つてからは底に入った可能性を示している。また、個人消費は高い失業率によって抑えられており、経済のサイクルを回復させる為の施策が打たれるのか、今月末の中銀の動向が注目されている。

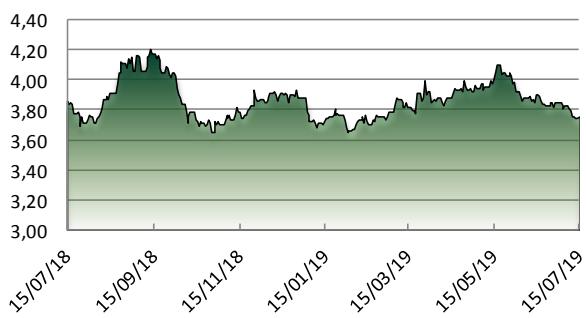
なお、現在のイールドカーブから見る月末の政策金利は0.39%の利下げを想定した水準にあり、投資家は0.25%と0.50%の利下げの予想の中間でマーケットと中銀の動向を注視している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	7月12日	7月15日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7369	3,7570	0,54%	-2,85%	3,6374
	対円	JPY	28,86	28,72	-0,49%	2,37%	30,08
	対ユーロ	BRL	4,2133	4,2303	0,40%	-3,12%	4,1646
円	対ドル	JPY	107,91	107,91	0,00%	-0,54%	104,87
	対ユーロ	JPY	121,62	121,49	-0,11%	-0,81%	118,71
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	103.906	103.803	-0,10%	5,58%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs	bps	129,30	128,12	-0,91%	-23,03%	209,52	127,69
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	7,27	7,24	-0,41%	-9,55%	9,34	7,19
DI Future Jan20 (金利先物)	%	5,75	5,73	-0,35%	-7,21%	6,69	5,71
3 Months US Dollar Libor	%	2,32225	2,30325	-0,82%	-5,13%	2,8039	2,2885
CRB Index (国際商品指数)	Index	184,36	183,08	-0,69%	5,68%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

